

令和7年度第1回熊本県地域公共交通協議会 議事要旨

- 日 時 令和7年6月23日(月) 10時00分～12時00分
- 場 所 ホテル熊本テルサ「たい樹」
- 出席者 会議資料のとおり
- 内容詳細 会議資料のとおり

【議事要旨】

<議事1：令和6年度事業報告及び収支決算案について>

○事務局

(・「資料1」に基づき、令和6年度事業報告及び収支決算案について説明。)

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

<議事2：令和7年度事業計画案及び収支予算案について>

○事務局

(・「資料2」に基づき、令和7年度事業計画案及び収支予算案について説明。)

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

<議事3：熊本県地域公共交通計画の変更について>

○事務局

(・「資料3」に基づき、熊本県地域公共交通計画の変更について説明。)

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

<議事4：地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細について>

○事務局

(・「資料4」に基づき、地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細について説明。)

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

【報告要旨】

<報告1：次期熊本県地域公共交通計画の策定について>

○事務局

(・「報告1」に基づき、次期熊本県地域公共交通計画の策定について説明。)

○大井副会長

・計画方針を決めるにあたって、助言をさせていただいた。

- ・計画の策定が目標ではない。将来の熊本の公共交通をさらに良くするにあたって、主はバスだが、「肥薩おれんじ鉄道沿線地域公共交通計画」との連携やタクシー等との連携、更には観光や教育などとの連携をしながら、公共交通に対して必要な投資をしていくということを、1年間にわたって委員の皆様と議論させていただきたい。

○九州運輸局 大久保委員

- ・次期計画は、県の総合計画等とのリンクは想定しているのか？

○事務局

- ・「くまもと新時代共創基本方針」、「くまもと新時代共創総合戦略」、「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」を上位計画として整理しているところ。
- ・また、「市町村地域公共交通計画」や「熊本都市圏都市交通マスタープラン」とも整合を図りながら進めて参る。

○九州運輸局 大久保委員

- ・上位計画の期間とのリンクはしないのか？

○事務局

- ・計画によって期間が異なるため、見据えるゴールも若干異なる部分はあるが、重複する期間については、整合を図りながら進めて参る。

<報告2：熊本地域乗合バス事業共同経営について>

○共同経営推進室 高田委員

- (・「報告2」に基づき、熊本地域乗合バス事業共同経営に関する状況報告について説明。)

○大井副会長

- ・現在のくまモンのICカードの利用率はどのくらいなのか？

○高田委員

- ・現状は、くまモンのICカードが約65%、現金などが約25%、タッチ決済が約10%となっている。

○大井副会長

- ・共同経営推進室において、高齢者向けの利用促進に取り組まれているが、国交省において、「高齢者免許返納促進事業活用の手引き」を策定。
- ・運転免許返納トライアル実証事業や免許返納後の交通手段の確保などの事例や手法が記載されているので、是非活用いただきたい。

○九州運輸局 大久保委員

- ・令和6年度(2024年度)に運転士数が増えた要因を教えてください。

○熊本電気鉄道(株)自動車事業本部 伊豆野委員代理

- ・熊本電鉄では、昨年9月から、平日限定の勤務制度を導入したことを皮切りとして、平日限定のみならず週休二日制など、様々な勤務制度を導入したことで、運転士が多く入社した。
- ・九州産交バスや熊本都市バスでも、新たに平日限定の勤務制度を導入するなど、各社で足並みをそろえた形で乗務員不足対策を行っている。
- ・引き続き、事業者間で切磋琢磨しながら取組みを進めて参りたい。

○共同経営推進室 高田委員

- ・2年ほど前に運賃改定を行い、それを原資とした運転士の処遇改善を行った。

○熊本県バス協会 佐々木委員

- ・6月28日に福岡県で「どらナビ expo」が開催される。
- ・熊本県から大型二種免許取得に要する費用や採用・広報活動に要する費用に充てられる補助金を支援していただくこととなっている。県に対して感謝申し上げる。

【その他要旨】

<その他1：九州運輸局からの情報提供>

○九州運輸局 大久保委員

- (・資料に基づき、国における交通空白解消に向けた取組みや関連予算について説明。)

<その他2：熊本県渋滞対策パートナー登録制度について>

○熊本県交通政策課

- (・資料に基づき、熊本県渋滞対策パートナー登録制度について説明。)

(以上)